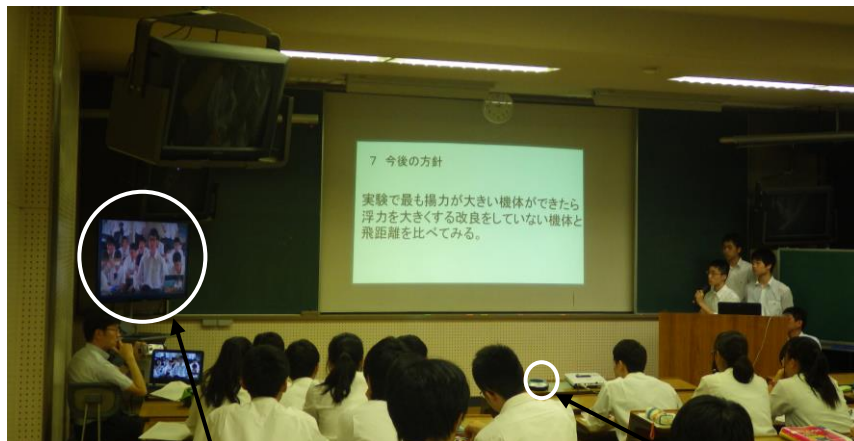


SRI中間発表・ ScienceDialogue

福井県立武生高等学校 SSH 研究推進部 No.2 H28.7.28(木)

【SR I 中間発表で高志高校さんにつながる】

7/14(木)の5・6限目に、2年理数科の科学研究I(SRI)の中間発表が行われました。今年は、数学1、物理2、化学1、生物4、地学1の合計9グループがあり、それぞれが現段階での研究成果と今後の課題を発表しました。なお、今年の中間発表ではビデオカメラとスカイプを用いて、リアルタイムで高志高校さんにも中間発表を聞いていただきました。高志高校の生徒さんからも多くの質問をいただき、今後の研究に向けてとてもよい刺激になりました。



高志高校さんからの質問中です。
スピーカーを通して、向こうの声が聞こえます。

【感想】

- ・他の班の研究を聞いて、刺激になった。
- ・質問をしてもらったことで、今の自分たちに足りないところなどがわかった。今後の研究の参考になった。
- ・発表の仕方をもっと工夫したい。

【Science Dialogue について】

ちょっとしたハプニングもありましたが、無事開催できました！



7/15(金)に、2年理数科を対象として ScienceDialogue が行われました。この日は、京都大学よりドイツ人の Andreas Dechant 先生が来られて、「Diffusing to Japan」というタイトルでドイツと日本の相違点や、先生の生まれ育った地域について、さらに専門の物理学に関する話をしてくださいました。

すべて英語で行われた講演でしたが、終了後は先生に英語で質問をしに行く生徒がいるなど、興味を持って先生の話の聞き、それぞれに得たものがあったようです。

